

今、阪神・淡路クラス的地震が起きたら

全力で、市民の安全・安心な暮らしを守ります

阪神・淡路大震災

死者

兵庫県内 6,434 人
うち
神戸市内 4,571 人

行方不明者

兵庫県内 3 人
うち
神戸市内 2 人

負傷者

兵庫県内 43,792 人
うち
神戸市内 14,678 人



阪神・淡路大震災の物的被害

建築物等の被害

全壊 67,421 棟

半壊 55,145 棟

火災による焼損

全焼 6,965 棟

半焼 80 棟

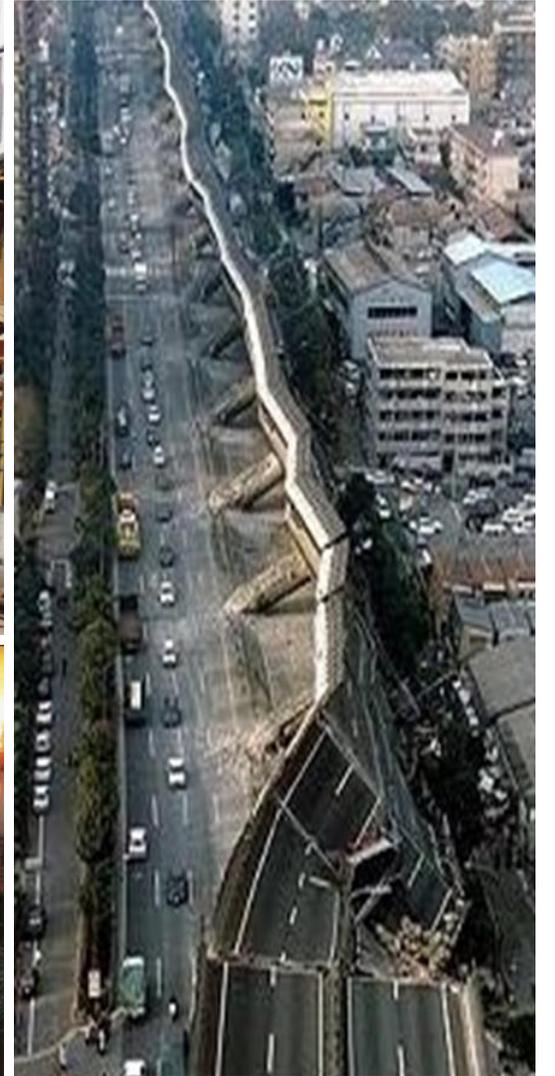
ライフラインの寸断

電気 市内 全域停止

ガス 市内 約8割停止

水道 市内 ほぼ全域停止

下水道 管渠・ポンプ場破損
処理場の機能低下・機能停止





避難所の様子



避難所で臨時設置された電話を使う市民

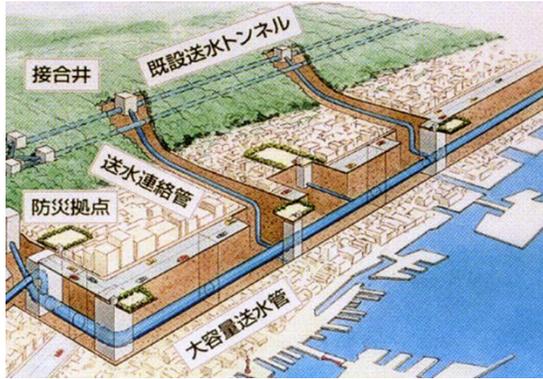


自衛隊による給水に並ぶ市民



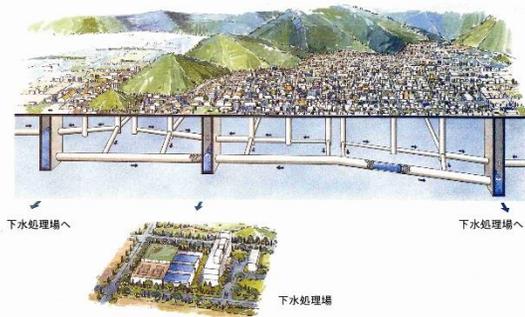
行政からのお知らせを見る市民

阪神・淡路大震災を教訓とした対応



大容量送水管

- ・ 既存の送水トンネルが被災した場合には、代替の送水ルートとして活用
- ・ 送水停止時でも管内に貯留した水を応急給水として利用可能
全市民が12日間使用できるだけの水を貯留（3ℓ／人×12日分）



下水道ネットワーク

- ・ 市内の処理場をつなぐ下水道ネットワークの構築
- ・ 1つの処理場が機能停止した場合でも、汚水を別の処理場へ送水し、処理することが可能



防潮堤

- ・ 2022年度に、概ね1,000年に1回程度（レベル2）で発生が想定される津波への対策完了

AIを活用した災害情報共有

神戸市からの情報発信

リアルタイムで反映

警報・注意報、地震・津波情報、土砂災害警戒情報

避難情報、避難所情報、対策本部から発表する情報

防災行政無線の放送内容、雨雲レーダー

24時間天気情報（当日・翌日分） 等

その他掲載情報

河川・海岸付近のライブカメラ、ハザードマップ

ライフラインや公共交通情報 等

 **2024.3～開始**
 神戸市 リアルタイム防災情報

 **緊急情報** 履歴

➤ 緊急情報はありません。

 **お知らせ** 一覧

お知らせはありません。

神戸市	東灘区	灘区	中央区	兵庫区	北区	長田区	須磨区	垂水区	西区
-----	-----	----	-----	-----	----	-----	-----	-----	----

 **避難情報** 履歴

避難情報はありません。

防災行政無線の放送履歴は、以下をご参照ください
 （該当項目へ移動します）
[〇"防災行政無線 放送履歴"](#)

SNS (XやFacebook等) 上で身近な情報を個人ごとに発信



(投稿例)

地震で電車が止まって
しまいました
今、線路を歩いています



(投稿例)

台風〇号で大雨が
降っています
高潮被害が出ています

場所・被害の状況など、個人の投稿では判断しにくい場合がある

AIを利用して情報を整理!!

場所・被害の状況など、判断しやすい新たなプラットフォームを開設

時期 2019年度～

友だち人数 15,249人（2024年12月）

取り組み

- ・ これまでの台風や大雨警報発令時に投稿呼びかけ 14回
（報告件数 計1,386回）
- ・ 市民が参加した災害情報共有の実証訓練
神戸防災のつどい（2020年1月） など
- ・ 消防団スマート情報システムの運用（2019年9月～）

特徴

- ・ 身近な災害状況を簡単に投稿
- ・ 投稿された内容をAIが自動整理・集約
- ・ 迅速な災害情報の把握
- ・ 地図上で被害状況を可視化

開始時期

2024年12月12日(木)



行政からの発信とともに市民同士の情報共有による新たな共助の形へ

今後のAI技術の活用

被害状況把握

- 消防ヘリで撮影された発災時のデータなどから、AIが被害状況を抽出・分類（無被害・損傷・倒壊など）
- 迅速な被害状況の把握により、救助活動を始めた災害対応に役立てる。



避難支援システム

- 避難所・避難経路など、避難時に必要な情報をAIが集約・整理し、個人別に市民へ情報を提供
- 避難者の安全な避難誘導に役立てる。



市民の安全・安心な暮らしを守るために
AIなど、様々な技術を今後も積極的に
活用していきます